

編集後記

<編集顧問>

鈴木 秋悦
武田 佳彦
青野 敏博
岡井 崇

<編集委員>

神崎 秀陽
倉智 博久
藤井 知行

毎日 35℃に及ぶ猛暑が続き、もううんざりといった感じです。病院の中にいれば、エアコンが効いているので快適ですが、一歩外に出ると、まるでサウナに入ったようで、体調を維持するのが大変です。

さて、先日、日本およびアジア・太平洋地域の医学雑誌編集者会議が都内で行われ、出席しました。会議では多くの演題が発表されましたが、その中で最も重要な演題として取り上げられたのが、不正論文についてでした。恥ずかしいことに、こうした話は、常にバルサルタンの臨床研究と、iPS細胞の臨床応用についての発表から始まります。これらの事件は、日本の医学研究に対する信頼を大きく損なうもので、厳しく糾弾し、詳細を明らかにして、二度とこうしたことが起こらないようにしなければなりません。論文不正には、データのねつ造、他の研究者の論文の盗用、二重投稿などが含まれます。研究論文の査読者には、論文の質を精査するだけでなく、こうした不正がないかチェックすることも求められています。データねつ造に対しては、悲しいことですが、不自然にきれいなデータがあったら疑う必要があるかもしれません。論文盗用と二重投稿に対しては、最近コンピュータソフトが開発されていますので、出版社サイドであらかじめチェックしてもらうと査読者は助かります。また、図表の引用元が記載されているか、考察の記載の引用元がきちんと記載されているかのチェックも必要です。二重投稿については、言語が異なってもクロと判定すべきとされており、日本の研究者が日本語で書いた研究論文を英語で書きなおすことは許されなくなっています。不正論文と認定されると、論文の取り下げに止まらず、雑誌によっては研究機関への通報、すべての医学雑誌への投稿禁止処分が科せられることがあり、研究者生命を絶たれることにつながります。今後私たち医学研究者は、公正であることはもちろん、こうした出版ルールをよく勉強する必要があると思っています。

(藤井 知行)

臨床婦人科産科 (第67巻 第9号)

2013年9月10日発行 (毎月1回10日発行)

定価2,835円 (本体2,700円 + 税5%)

(2013年年間購読料: 増大・増刊号含む、税込、送料小社負担)
冊子版 40,880円 冊子 + 電子版/個人 45,880円
電子版/個人 40,880円 冊子 + 電子版/共有 52,100円
電子版/共有 47,100円

医学書院ホームページ(インターネット)は、
Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。
臨床婦人科産科ホームページアドレス
<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinpusan>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 編集室直通 (03)3817-5709 (担当: 高島・安部)
販売部直通 (03)3817-5659
ファクシミリ (03)3815-7802
E-mail: rinpusan@igaku-shoin.co.jp
振替口座 00170-9-96693番
印刷所 (株)双文社印刷 電話 (03)3973-6271
広告申込所 福田商店広告部 電話 (06)6231-2773

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2013. Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本書を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本書の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。